



HMS株式会社

会社説明

HMS株式会社（High-resolution Measurement and Sensing）は、最先端の画像処理技術とAI（人工知能）を駆使し、産業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）を牽引するテックカンパニーです。2018年に福岡で設立されて以来、日本のみならずフランス、中国に拠点を構え、グローバルな視点で事業を展開しています。

同社の核となる強みは、エッジ（端末側）とクラウドを高度に連携させる「インテリジェントセンシング」技術です。代表の胡振程博士は、20年以上にわたり画像処理や車載センシングの研究開発に従事してきた権威であり、その知見が製品開発に色濃く反映されています。主力製品である『SiNGRAY』シリーズは、高速VSLAM（自己位置推定と環境地図作成を同時に行う技術）とAIエンジンを搭載し、高精度な3Dセンシングを実現。2019年には世界最大級の家電見本市「CES」でロボティクス&ドローン部門のイノベーション大賞を受賞するなど、設立間もない時期から世界的に高く評価されてきました。

HMSのビジネスモデルの特徴は、デバイスの開発からソフトウェア、クラウドプラットフォームまでを一貫して手掛ける「垂直統合型」の供給体制にあります。これにより、顧客のニーズに合わせた柔軟かつ迅速なカスタマイズが可能となり、建設、製造、物流、セキュリティ、介護といった多岐にわたる現場で導入が進んでいます。例えば、国土交通省の「SBIR フェーズ3事業」への採択を通じた配筋検査の自動化や、CEATEC 2024で受賞した「GEMBA3D」など、人手不足や作業効率化が叫ばれる建設業界の課題解決に大きく貢献しています。

社風は、研究開発を基盤としたプロフェッショナル集団でありながら、「お客様に感動を与える商品を開発する」という現場志向のポリシーを大切にしています。また、経済産業省の「J-Startup KYUSYU」への選定や、数多くのスタートアップアワード受賞歴が示す通り、地域経済の活性化とグローバルな技術革新を両立させる存在として注目を集めています。最先端のAI技術を実社会に実装し、人々の想像力をテクノロジーで拡張することを目指す、挑戦心溢れる企業体です。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

スマートデバイス事業およびスマートクラウドサービス事業。AIスマートカメラ『SiNGRAY』シリーズの開発・提供、AI画像処理サービス『SiNGRAY NET』の開発・提供、AIoTクラウドサービスの開発・提供。

代表取締役

胡 振程

設立年

2018年9月13日

資本金

1億円

従業員数

11 - 50人

URL

<https://www.hms-global.com/company>

オフィス情報

メインオフィス

〒8120011

福岡県 福岡市博多区 博多駅前2丁目12-12

第5グリーンビル4F